

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	手術剥離操作の再現を可能にする 3D プリントモデルのための AI オートセグメンテーションアルゴリズムの開発		
1. 研究の目的と方法	この研究の目的は、AI が患者さんの画像を自動処理する「アルゴリズム」を開発し、手術練習用の精密な 3D 模型を素早く作ることです。これまでの模型は、骨や血管が癒着してしまい、手術で重要な「はがす操作」の再現が困難でした。そこで私たちは、AI に適切な距離感を学習させ、本物に近い「はがれる感覚」を再現した模型を開発します。これにより医師の技術が向上し、より安全な手術の提供を目指します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015 年 1 月～2025 年 12 月までに東京慈恵会医科大学附属病院で、脳・脊椎疾患を含む脳神経外科疾患に対して手術を行った 18 歳以上の患者		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、画像検査（術前術後の CT、MRI、Angiography の画像データ）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 脳神経外科講座
		氏名	渡邊信之
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	東京理科大学工学部機械工学科 助教 藤村宗一郎		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、以下の機関（あるいは会社）に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。</p> <p>提供方法：セキュリティのかかったクラウド上にアップロード</p> <p>提供先：東京理科大学工学部機械工学科、ストラタシスジャパン（3D プリンターメーカー）</p> <p>情報の利用開始予定日：2026 年 5 月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 脳神経外科講座</p> <p>研究責任者：渡邊 信之（わたなべ のぶゆき）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 3461）</p> <p>対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。